

大甕小学校、この一年

南相馬市立大甕小学校

〒975-0049 校長：星 国央

南相馬市原町区大甕字鶴蒔8番地

☎ 0244-22-3881

Fax 0244-24-2096

校庭で元気良く遊んでいる子どもたちを見ていると、大きな事故があったことなど忘れてしまいそうですが、校庭の隅にあるモニタリングポストが目に入ると、現実にもどされてしまいます。89明の子どもたちとスタートした平成24年度も終わりますが、この児童数の事以外は、震災前と同じ状況になりつつあります。たとえば、今年度は、2年ぶりに運動会やマラソン大会を実施することができました。また、子どもたちは半そで半ズボンで元気良く校庭で遊んでいます。

本当にいろいろな事があった今年一年の中から、2つのことを紹介したいと思います。

1. 子どもたちの活動

本校は伝統的に花いっぱい運動を行っており、季節ごとに花の苗を全校児童で花壇に植えています。特に、春の花壇は見ごたえがあり、去年は、福島県の広報誌「ゆめだより」6月号の表紙にもなりました。また今年度は外部講師をお呼びして、数多くの出前授業を行いました。その中から2つだけ紹介します。

1つめが「ふくしまは負けない出前スクール」です。震災から見事に復活したアクアマリンふくしまの苦労や夢を講師の先生から熱く伝えていただき、とても感動しました。2つ目が「おせんべい開発授業」です。これは、新潟の製菓雅い者のご支援により、6年生が太田小学校と合同で行い、グループごとに討論して、商品の味を決めたり、商品名を決めたりして新商品をつくり、実際に商品が店頭で並ぶまでの一連の流れをキャリア教育の一環として行いました。生きた教材として、将来の職業感の基礎を学習しました。

他にも、宇宙教室、エコ教室、パティシエ体験お菓子作りなど、たくさんの体験教室を経験することができました。



2. 日本PTA全国協議会会長表彰受賞

昨年の11月、日本PTA全国協議会会長賞をいただきました。これはPTA活動のこれまでの実績や震災、原発事故後の保護者、職員一丸となって行った除染活動が顕著であると認められたものと思われます。特に、この除染活動についてはPTAを中心として何回にもわたって実施し、いち早く自校での学校再開を果たすことができました。因みに、福島県PTA連合会会長賞も合わせていただきました。

保護者の方、地域の方のご支援、ご協力に心から感謝したいと思います。

まだまだ、未解決の問題を抱えたまま、それでも前に進まなくてははいけません。子どもたち、職員、保護者との共有の目標を持って、これからも努力していきたいと思ひます。



出前スクール号外新聞



6年生のバターしっとり



春の花壇



おおみかフェスティバル



全校児童・職員